

昭和59年度 漁業後継者対策推進事業の実施状況

この事業は、沿岸漁業等振興諸事業の推進とあいまって、新しい知識と技術を持った漁村の人づくりが急務となっているため、次代の漁業の担い手である漁村青少年を対象に漁村青少年グループの組織化を図るとともに組織的な学習及び交流活動を強化し、漁業後継者としての地域自立経営型漁業者を育成することを目的として実施したものである。

昭和59年度 漁業後継者対策推進事業の実施状況

事業項目	実施時期	実施場所	参加人員	参加者	実施状況
漁村青少年協議会 沖縄本島地区	6月8日	漁業者センター	4人	協議会 委員 普及員	①昭和59年度漁業後継者対策事業 ②水産業改良普及事業実施方針について
	9月13日	名護市役所	5人		①昭和59年度漁業後継者対策事業前期計画の実施状況について ②昭和60年度漁業後継者対策事業計画について ③昭和60年度漁業後継者対策に向けて青年部及び地域漁業者と交流 ④その他
	1月14日	漁業者センター	7人		①昭和59年度漁業後継者対策事業の経過報告について ②昭和60年度予算要求の概要 ③その他
宮古地区	7月	平良市	8人	委員 普及員	①昭和59年度少年水産教室出席について
	12月	伊良部町	7人		①昭和59年度漁村青壮年婦人活動実績発表大会の反省について
	3月	平良市	6人		①昭和59年度漁業後継者対策事業実績と昭和60年度計画について
八重山地区	7月2日	八重山漁協会議室	6人	委員 普及員	①漁村青壮年婦人活動実績発表大会の報告
	9月18日	"	7人		②技術交流会参加者派遣について ③産業祭りの取り組みについて
	2月12日	"	5人		④少年水産教室参加生徒の選出方法について ⑤青年水産教室の講師招きについて
交流学習会	9月19日	石川市漁協	58人	漁協	①漁業協同組合をめぐる今日的課題

事業項目	実施時期	実施場所	参加人員	参加者	実施状況
	9月20日	平良市漁協	23人	青年部 市町村	②漁業協同組合をめぐる今日の課題 講師 全国共済水産業協同組合連合会 鹿児島県事務所次長 難波 義彦 組合の運営や漁業権問題について、 実例をあげながら説明がなされ、本質的な部分を鋭くついた講演であった。
	12月4日	沖縄海技専門学院	80人	〃	①魚の鮮度保持について 講師 日本魚類保鮮研究所研究員 谷口 徳玉 本県漁業者及び市場関係者の魚の取扱の問題点を示し、水氷や生氷の使い方、魚のしめ方、血抜きなどその解決方法についての具体的な説明がなされた。
	6月12～14日	糸満市	5人	漁業者	トビウオ2そう曳（トビロープ）漁業について、伊良部漁協2人、平良市漁協1人、八重山漁協2人が参加し、情報交換、操業実習を行った。
技術交流会	6月19～21日	伊良部町	3人	漁業者 普及員	浮魚礁（パヤオ）周辺の曳縄漁具漁法パヤオの有効利用を図るために、パヤオ周辺で行われているジャンボ曳縄流し釣等の漁具、漁法について、操業実習を含めた技術交流を行った。 参加者 那覇市沿岸漁協 1名 名護 〃 1名 伊江 〃 1名 普及員 1名
漁村青壮年婦人活動実績発表大会	11月10日	那覇市	300人	漁協 市町村 関係者 一般	本大会は漁村青壮年婦人の自主的な活動を育成するとともに、グループ間の情報交換の場をつくり、もって漁村の活性化を図るために開催した。 参加者 ①前里吉昭 伊良部町漁協曳縄研究グループ 『浮魚礁を利用した漁業経営に取り

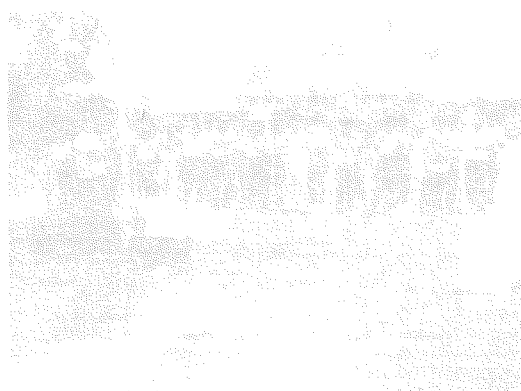
事業項目	実施時期	実施場所	参加人員	参加者	実施状況
少年水産教室	8月1～5日	漁業者センター 名護市	27人	中学生	組んで』 ② 昉 和義 沖縄市漁協青年部 『青年部結成の意義と今後の活動について』 ③ 津波達男 名護漁協釣漁業研究グループ 『タル流し漁具の導入と改良について』 ④ 前盛桂子 与那国町漁協生活改善グループ 『健康な漁家生活をめざして』 ⑤ 横目シゲ 与那原町漁協婦人部 『婦人部活動で築く特産物（与那原ヒジキ）づくり』 ⑥ 勝連昭子 池間漁協婦人部 『夏野菜の確保と船上食の改善』 審査の結果、津波達男さんと横目シゲさんが県知事賞を受賞した。 夏休期間を利用し、漁村の中学生を対象に水産に関する初歩的な知識および技術実習を開催した。 参加者 恩納漁協 2名 伊是名漁協 4名 八重山漁協 4名 池間漁協 2名 平良漁協 2名 伊良部漁協 2名 伊江漁協 3名 本部漁協 3名 石川市漁協 4名 糸満漁協 1名 計 27名
青年水産教室	5月1日	平良市	28人	漁業者	クビレツタ養殖について県漁業者センターの仲間勲による技術的な講演が行われた。
	5月31日	県漁連	43人	漁協	①『金融と漁協について

事業項目	実施時期	実施場所	参加人員	参加者	実施状況
				市町村	講師 沖縄県漁業信用基金協会 専務理事 奥間徳五郎 ②種苗生産の現状と将来について 講師 沖縄県栽培漁業センター 主任研究員 島袋新功 栽培漁業センターにおける種苗生産 の実施状況についてふれるとともに、 種苗生産後の漁協、漁業者の役割につ いて他見の実例を上げながら今後の県 下における栽培漁業のありかたについ ての問題提起がなされた。
	8月12日	石垣市	41人	漁業者 市町村 漁協	石垣海上保安部丸山課長を講師に招 へいし、『海図の見方』のテーマで海 図の記号、方位の見方等詳しく講演。 漁業者の身近な課題であり、多くの質 疑があった。
	8月17日	北中城村	45人	〃	①『浅海漁場とその利用について』 講師 琉球大学海洋学科 助教授 諸喜田茂充 浅海域の餌資源生物に焦点を当て、 その生産の場となる干潟の役割と重要 性についての話しがあり、安易に海を 埋めたてる現在の傾向に一石を投じた。
	10月16日	本部町漁協	59人	〃	①『沖縄の水産物流通とその課題』 講師 沖縄水産高校 教諭 上田不二夫 生産と消費を結ぶ流通経路の構造を 示し、商品としての水産物をいかに高 く売るか、鮮度の保持や包装の工夫の 必要性を説いた。
	12月20日	伊良部町漁協	25人	漁業者	カラー魚探の取り扱いについて 魚探メーカーの技術者により、魚探 の性能、特性、使用方法についての講 習会が行われた。
特別研修	6月29日～ 7月5日	鹿児島県与論町	2人	漁業者	トビロープ技術研修 与論で行われている省力型のトビロ

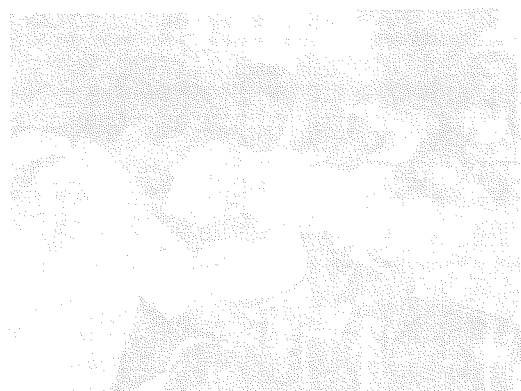
事業項目	実施時期	実施場所	参加人員	参加者	実施状況
					一歩漁業のについて、上船実習をまじえて研修をおこなった。



の対高瀬木と鯉魚の観察、その主眼は鯉魚の生態、……など受学中心、……の対高瀬木と鯉魚の観察を主とする。



出帆の準備、……など受学中心、……の対高瀬木と鯉魚の観察を主とする。



舟の帆りすのなかで、……など受学中心、……の対高瀬木と鯉魚の観察を主とする。



船中観察、……など受学中心、……の対高瀬木と鯉魚の観察を主とする。

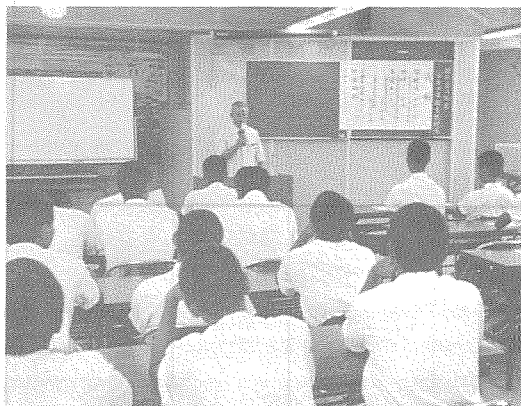


……など受学中心、……の対高瀬木と鯉魚の観察を主とする。

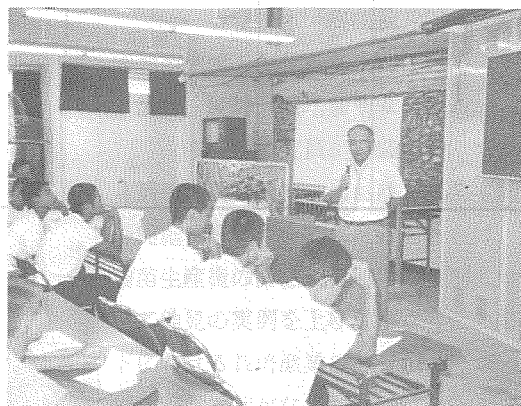


……など受学中心、……の対高瀬木と鯉魚の観察を主とする。

少年水産教室（夏期学級）



①漁業者センター所長新垣盛敬から、夏期学級の意義と心得について説明を受ける……
何だかうさそうな おじさんだなあ。



②東江校長先生から、激励の言葉と水産高校の説明を受ける……
中学卒業後は是非水産高校へとPR。



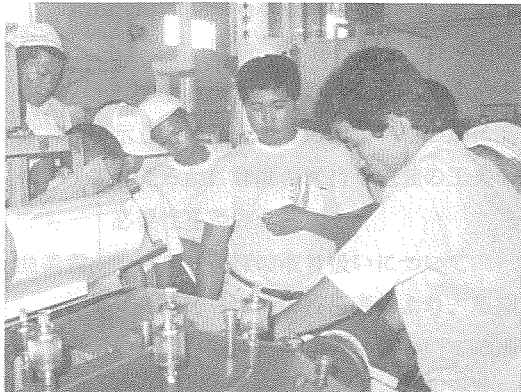
③一生懸命勉強し、漁業後継者になりますと、あいさつする池間中の勝連満君……
おい、本当に後継者になってくれよ。



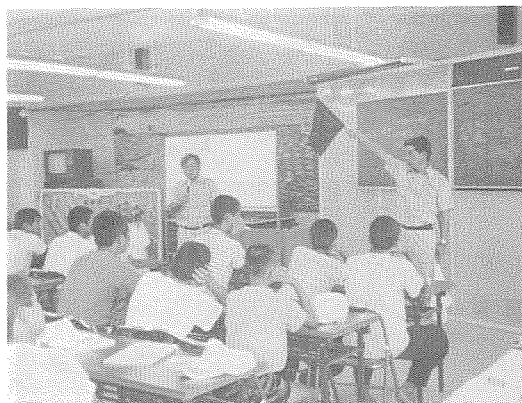
④「我は海の子」を歌いながら、県旗の掲揚



⑤仲田事務局長より水産公社の役割について、説明を受ける。



⑥上原県蒲工場長より、カマボコのすり身の作り方について学ぶ受講生達。



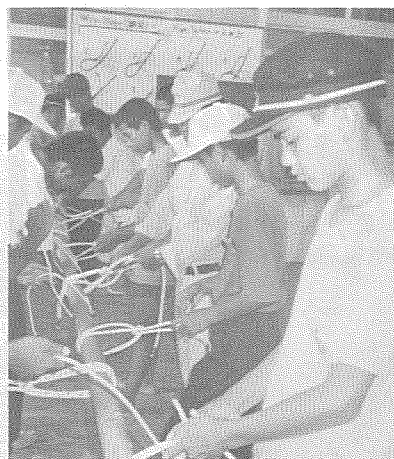
⑦室内で手旗信号の原型を学ぶ。



⑧屋外での手旗信号の訓練。



⑨縄の結び方の説明を受ける。



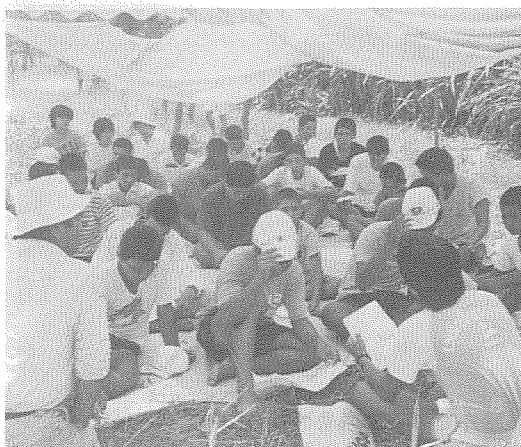
⑩実際に縄の結び方の練習をする。



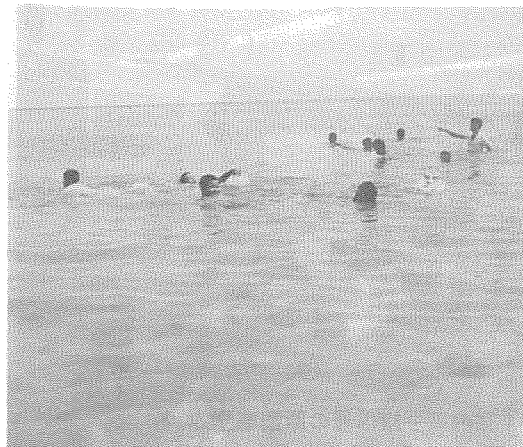
⑪一本釣漁具の幹縄と枝縄の長さのとり方について学ぶ。



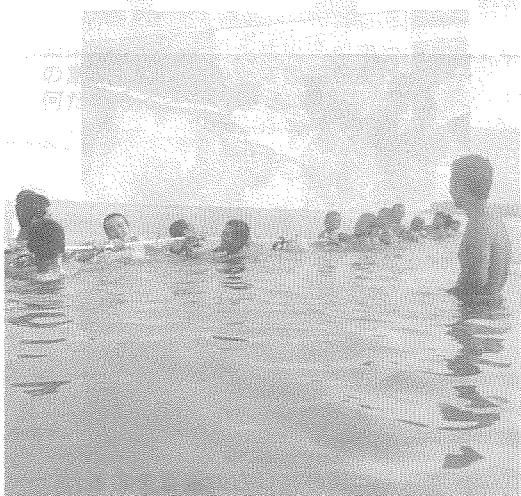
⑫一本釣漁具の釣針やサルカンの結び方について、実際に手とり足とりをし実技をする。



⑬水泳をする前に、救急法の指導を受ける。



⑭水泳の基礎訓練



⑮海での綱引きは、初めての経験だなぁー。



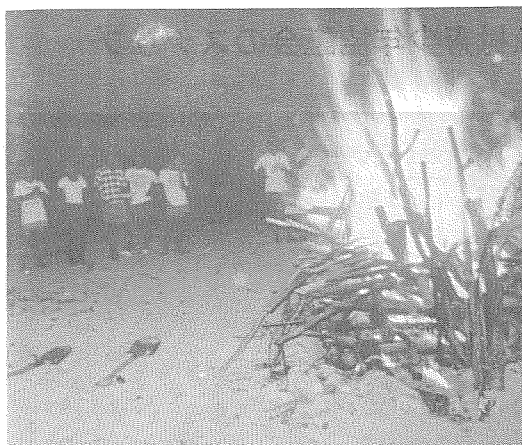
⑯頑張れよ……どちらが強いかな。



⑰水泳の合間にスイカのご馳走。



⑱待ちに待った楽しい夕食。



⑲夏期学級最後の夜……さよなら営火
名護市嘉陽の浜にて。



⑳杉本光子先生も別れを惜しみ、生徒達と一緒に大きな声で歌っている。



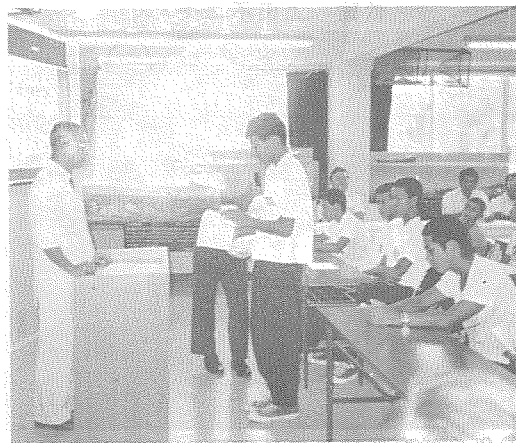
㉑これ何という魚だろう？



㉒糸満漁協セリ市場で記念撮影

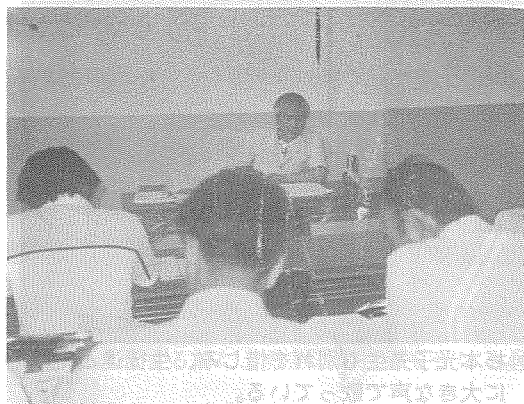


㉓玉城盛勝糸満漁協長より、良く頑張りましたと労のねぎらいの言葉。

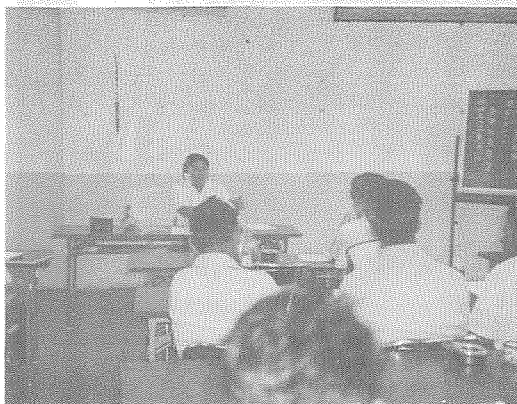


㉔本当にいい勉強になりましたと、お礼のあいさつをする石中の大城光成君……
おい、本当なら嬉しいぜ。

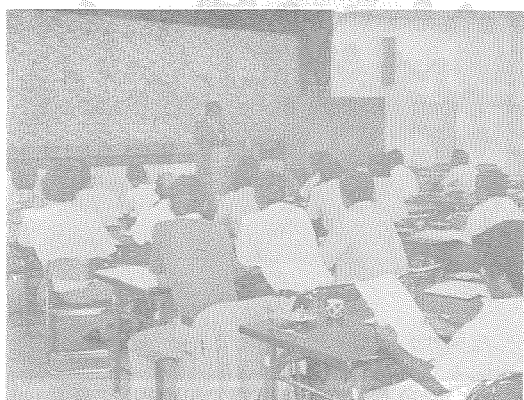
青年水産教室・交流学習会・漁村青少年協議会のスナッフ



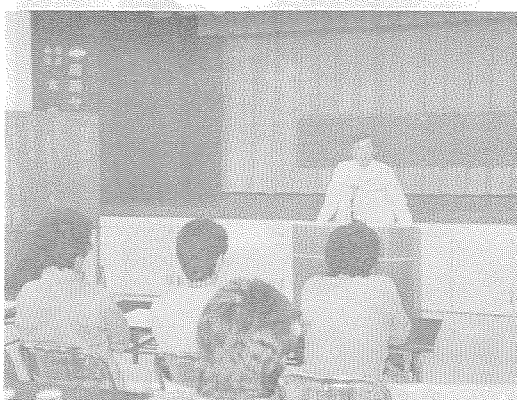
①金融と漁協について
講師 県漁業信用基金協会
専務理事 奥間徳五郎



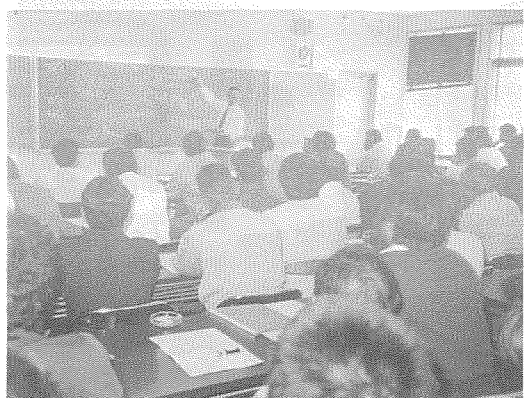
②種苗生産の現状と将来について
講師 県栽培漁業センター
主任研究員 島袋新功



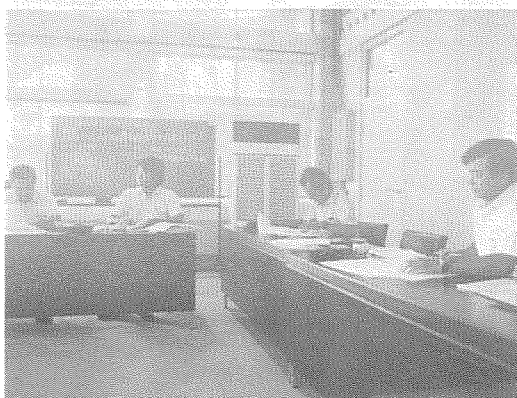
③沖縄の水産物流通とその課題
講師 沖縄水産高校
教諭 上田不二夫



④漁業協同組合をめぐる今日の課題
講師 全国共済水産業協同組合連合会
鹿児島県事務所次長 難波義彦



⑤魚の鮮度保持について
講師 日本魚類鮮保研究所
研究員 谷口徳玉



⑥漁業後継者育成について
真剣に検討する各委員

発表大会 スナ ッ プ



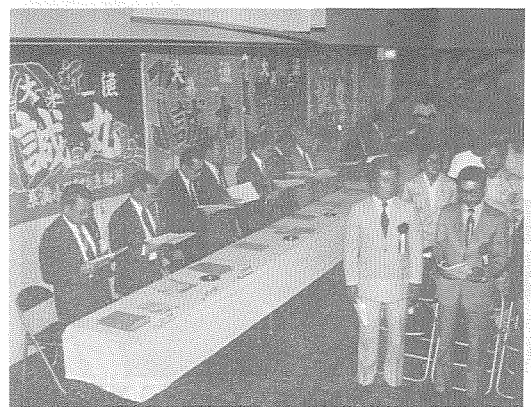
①県農水部次長の主催者あいさつ



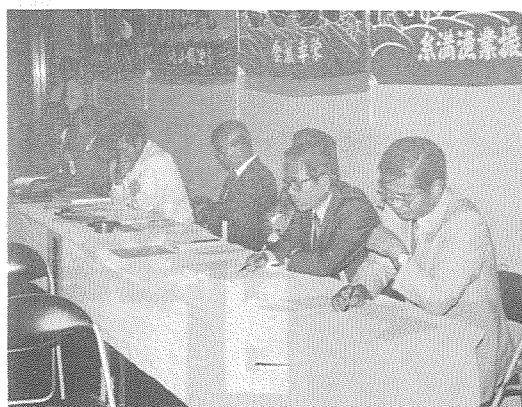
②県漁連会長の主催者あいさつ



③沖縄総合事務局農林水産部長の来賓あいさつ



④大会参加者全員による協同組合の歌唱唱



⑤慎重な審査風景



⑥発表者の課題についての質疑応答



⑦図表を説明しながら
発表する前里吉昭さん(右)

第9回 漁村青壮年婦人活動実績発表会



⑧青年部結成後の体験を
発表する蒔和義さん



⑨漁具を用いて詳しく
発表する津波達男さん(右)



⑩家族の健康管理に
気を配る前盛桂子さん



⑪婦人部活動でヒジキの処理加工に
励む横目シゲさん



⑫農産物利用による食生活改善に
取組む勝連昭子さん